

| 古今和歌集の世界 | | | 定員20名 |
|---|-----------|---|--|
| <p>わたくしどもの国の最初の勅撰和歌集である『古今和歌集』について、一首一首の理解を深めるとともに、その享受の歴史をたどりつつ、『古今和歌集』という歌集の持つ文化的意義について考えることにします。</p> | | | |
| | 日程 | 講座内容 | 講師 |
| 1 | 8月28日 (金) | 『古今和歌集』（以下、『古今集』と略す）概説 『古今集』の成立、部立て、主題、評価、注釈史などについて概説します。 | <p>大阪公立大学 国際基幹教育機構 教授 西田正宏</p> |
| 2 | 9月4日 (金) | 『古今集』仮名序の意義とその享受 古今集の仮名序は歌とは何かを問う歌論です。それを読み解きながら、のちの時代の理解についても考えます。 | |
| 3 | 9月11日 (金) | 一首の理解とその理解の変遷 古今集の歌一首を取り上げ、それぞれの時代にどのように解釈されてきたのか、その変遷を追うことにします。 | |
| 4 | 9月18日 (金) | 古今伝授といういとなみ 古今集は享受される中で古今伝授という特殊な儀礼を生み出します。あまり知られていない古今伝授について、お話します。 | |

講義時間：13時～14時30分

会場：大阪公立大学中百舌鳥キャンパス

受講料：5,000円